⑤　本会への競争参加資格登録（令和７－８年度の測量・建設コンサルタント等）のうち、以下の条件のいずれかに適合すること。

ⅰ　建築関係コンサルタントの総合数値が80点以上かつ、設備関係コンサルタントの総合数値が60点以上の競争参加資格の確認を受けていること。

ⅱ　建築関係コンサルタントの総合数値が80点以上かつ、協力事務所が設備関係コンサルタントの総合数値において60点以上の競争参加資格の確認を受けていること。

⑵　入札参加者を選定するための基準　本会における競争参加資格の有無のほか、専門分野別の保有技術者数及び有資格技術者の保有状況、同種業務の実績、配置予定技術者の資格の有無・業務経験、協力会社の有無及び実績等を勘案し評価、10社程度を指名する。

3　手続等

⑴　担当部署　〒105―0003 東京都港区西新橋１－１－１　日本中央競馬会　施設部施設総務課　電話03―3591―5251　石山

⑵　入札説明書の申込期間・交付方法

申込期間　令和８年３月９日（月）から令和８年４月３日（金）12時まで。

交付方法　Ｅメールによる交付とする。交付希望者は担当者名刺をＰＤＦまたは画像ファイル形式で添付の上、上記期間に下記メールアドレスに入札説明書希望の旨、連絡すること。その際の件名には「東京競馬場馬場照明設備増設工事設計等業務　○△□（会社名）」とすること。

メールアドレス：q-koji@jra.go.jp（交付担当　施設部　浮貝）

⑶　参加表明書及び技術資料（以下「参加表明書等」という。）を提出できる者の範囲　参加表明書等を提出する時において、上記２⑴⑤に掲げる指名競争参加資格の認定を受けている者とする。

⑷　参加表明書の提出期間、場所及び方法

提出期間　令和８年３月11日（水）・12日（木）・13日（金）・18日（水）・19日（木）・25日（水）・26日（木）・27日（金）・４月１日（水）・２日（木）・３日（金）の10時から15時まで。（12時から13時を除き、最終日は12時までとする。）

提出場所　日本中央競馬会　施設部施設総務課

提出方法　郵送もしくは持参　持参の場合、提出期限は４月３日（金）12時までとし、提出日時は本会担当者に必ず事前連絡の上で決定すること。郵送の場合は４月１日（水）必着とする。ただし、本会は郵送における紛失等の責任は一切負わないものとする。

⑸　入札の日時及び場所並びに入札書の提出方法

日時　令和８年５月21日（木）11時00分

場所　日本中央競馬会本部　７階707会議室

提出方法　持参すること。

4　その他

⑴　契約手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨

⑵　入札保証金　免除する。

⑶　契約保証金　免除する。但し、履行ボンドの加入を要する。

⑷　入札の無効　本公示に示した指名されるために必要な要件を満たさない者の提示した入札、参加表明書等に虚偽の記載をした者の入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

⑸　落札者の決定方法　上記２の要件を満たした業者で、本会が作成した予定価格の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行なった者を落札者とする。

⑹　手続における交渉の有無　無

⑺　契約書作成の要否　要

⑻　関連情報を入手するための照会窓口３⑴に同じ。

5　Summary

⑴　Official in charge of this work : Takashi Moronaga, Manager of Facilities Contract Section, Facilities Dept., Japan Racing Association

⑵　Classification of the services to be Procured : 42

⑶　Subject matter of the contract : Design and Related Services for Track Lighting Expansion Work at Tokyo Racecourse

⑷　Time and period for the submission of application forms : Between 10 : 00 a.m. and 15 : 00, 11, 12, 13, 18, 19, 25, 26, 27 March 1, 2, 3 April However, the last day is until 12 : 00 p.m.

⑸　Date and time for the submission of tenders : By 11 : 00 a.m. 21 May 2026

⑹　Contact details for tender documents : Facilities Contract Section, Facilities Dept., JRA Headquarters ; 1―1―1 Nishishimbashi Minato-ku, Tokyo 105―0003 Japan TEL 03―3591―5251

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和８年３月９日

国立研究開発法人情報通信研究機構

契約担当理事　増山　　寛

◎調達機関番号　816　◎所在地番号　13

○第１号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量　マルチモーダル多言語処理技術のための計算機資源の借入　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入予定時期　令和８年度第４・四半期以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件　本計算機資源は、ディープラーニング計算システム、制御用システム、高速・高信頼ストレージシステム、高速ネットワーク等から構成される。

①　ディープラーニング計算システムは、８以上20以下の計算ノードから構成され、各計算ノードは２基以上のCPUおよび８基以上のGPGPUを搭載していること。

②　ディープラーニング計算システムの各計算ノードが搭載する各GPGPUは、ECC機能を備えた141GB以上のメモリを有していること。また、メモリ帯域幅は4.8TB／s以上、GPU間の相互接続帯域幅は双方向で900GB／s以上であること。

③　単一GPGPUでの理論演算性能は、単精度浮動小数点演算で67TFLOPS以上であること。

④　ディープラーニング計算システムの各計算ノードの主記憶容量は、１TB以上搭載していること。

⑤　制御用システムは、１または複数の制御用サーバから構成され、システム全体のログインノードやバッチ処理サーバ等を含む、システム全体の制御に必要な機能を有すること。

⑥　高速・高信頼ストレージシステムは、１PiB以上の実効容量を有し、高速かつ高信頼な並列ファイルシステムを提供すること。また、すべてのサーバから高速にアクセス可能であること。

⑦　高速ネットワークは、10Gbps以上の帯域を有しており、すべてのサーバおよびストレージと接続すること。

⑧　オペレーティングシステムはUNIXに準拠し、ディープラーニング計算システムはバッチ処理機能を有すること。

⑨　ディープラーニング計算システムは、FORTRAN、C、C++等の言語、MPI等の並列プログラミング環境、開発環境およびディープラーニングのための各種ツール群を備えていること。また、CUDAに代表される一般的な開発ツールを用いてプログラム可能であること。

⑩　ハードウェアおよびソフトウェアの保守支援体制、既存プログラムの最適化支援体制およびその他プログラム等の開発支援体制を備えること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　令和８年４月20日17時00分まで必着のこと。

⑵　提出先　〒619―0289 京都府相楽郡精華町光台３－５　情報通信研究機構ユニバーサルコミュニケーション研究所総合企画室　共通基盤グループ　田中　康司　電話0774―98―6878

Ｅメール　ci-post@khn.nict.go.jp